

様式第6(第11条関係)

公共職業訓練等通所届

順路	①通所方法の別	②区 間	③距 離 (概 算)	④乗車券 等の種類	⑤左欄の乗 車券等の額	⑥備考
1		住居から(経由) まで	キロメートル		円	
2		から() まで	キロメートル		円	
3		から() まで	キロメートル		円	
4		から() まで	キロメートル		円	
5		から() まで	キロメートル		円	
6		から() まで	キロメートル		円	
計			キロメートル		円	
⑦届出理由 1 新規 2 住所又は居所の変更 3 通路経路の変更 4 通所方法の変更 5 運賃等の負担額の変更 上記事実の発生日 年 月 日						
上記の記載事実に誤りのないことを証明する。 年 月 日 公共職業訓練等の施設の長の職 氏名						
失業者の退職手当支給規程第11条第1項の規定により上記のとおり届けます。 年 月 日 宛 受給資格証番号() 受給資格者 住 所 氏 名						
※ 処 理 欄	該 当	イ 交通機関 等利用	ロ 自転車等 利用	(イ) 通所不便の者 (ロ) (イ)以外の者		
	非 該 当 理 由					
	通所手当の日額	決 定 年 月 日	課	係	係	
	円	年 月 日	長	長		

注意

- この届書には、通常行っている通所の実情のみを記載し、例外的な方法等は記載しないこと。
- ①欄には、通所の順路に従い、徒歩、自転車、JR〇〇線等の別を記載すること。
- ④欄には、1箇月定期券、回数券、優待乗車券等の別を記載すること。
- ⑤欄には、④欄の乗車券等を使用して1箇月間通所する場合に要する運賃等の額を記載すること。なお、定期券によらない場合には、通所21回分の運賃等の額を記載すること。
- ⑥欄には、定期券によらない場合にはその理由、回数券による場合にはその片道及び月間の使用枚数、往路と帰路と異なる場合にはその旨及び理由等を記載すること。
- ⑦欄はその届書を提出する主な理由に該当するものの番号を○で囲むこと。
- ※印欄には、記載しないこと。